



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 平田機工株式会社

上場取引所 東

コード番号 6258 URL <https://www.hirata.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 兼 内部統制担当 兼 SDGs担当 (氏名) 藤本 靖博

TEL 096-272-5558

定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月7日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	65,255	0.5	4,995	82.5	5,176	80.9	4,075	133.6
2020年3月期	65,612	15.1	2,736	56.2	2,861	54.6	1,744	62.4

(注) 包括利益 2021年3月期 5,412百万円 (225.3%) 2020年3月期 1,663百万円 (55.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	392.70	392.21	8.3	5.8	7.7
2020年3月期	168.15	167.94	3.8	3.3	4.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	92,794	51,999	55.5	4,961.79
2020年3月期	85,409	46,993	54.4	4,477.11

(参考) 自己資本 2021年3月期 51,500百万円 2020年3月期 46,467百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	690	2,378	3,536	12,685
2020年3月期	8,094	2,629	5,719	10,972

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		40.00	40.00	415	23.8	0.9
2021年3月期		0.00		65.00	65.00	674	16.6	1.4
2022年3月期(予想)		0.00		55.00	55.00		22.0	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000		3,500		3,700		2,600		250.50

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率は記載しておりません。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	10,756,090 株	2020年3月期	10,756,090 株
期末自己株式数	2021年3月期	376,582 株	2020年3月期	377,211 株
期中平均株式数	2021年3月期	10,379,403 株	2020年3月期	10,376,509 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	52,699	9.5	4,394	97.9	4,963	88.9	3,726	89.0
2020年3月期	48,123	16.7	2,219	51.6	2,627	45.6	1,970	44.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	358.99	358.54
2020年3月期	189.95	189.72

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	80,881	44,855	55.3	4,311.51
2020年3月期	74,126	41,389	55.7	3,978.94

(参考) 自己資本 2021年3月期 44,751百万円 2020年3月期 41,296百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000		3,400		2,400		231.23

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の個別業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率は記載していません。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P.5「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2021年5月21日(金)に証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け説明会を開催する予定です。その決算説明会資料に関しましては、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュフローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
補足資料	17
生産、受注及び販売の状況	17
4. 個別財務諸表及び主な注記	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	22
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	24
(継続企業の前提に関する注記)	24

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く経済情勢は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受け、前半は経済活動の停滞を余儀なくされ、景気は急速に悪化しました。後半は段階的に経済活動が再開され、景気は回復傾向となりましたが、新型コロナウイルスは第2波、第3波と感染拡大を繰り返す、世界的な収束には時間を要する見方が強まっており、景気の先行きは不透明な状況が続いております。米国におきましては、ロックダウン解除後に個人消費が拡大し、製造業では設備投資が堅調に推移するなど、景気の持ち直しが見られました。欧州におきましては、新型コロナウイルスの感染再拡大に伴う活動制限が長期化する中、堅調な外需の下支えにより、製造業の回復は持続しました。中国におきましては、いち早く経済活動の正常化が進み、情報通信や新エネルギーといったハイテク分野への設備投資が拡大しました。また、情報通信機器の需要拡大などを背景に輸出も増加傾向となり、景気は回復基調が続きました。わが国におきましては、製造業を中心に企業収益が回復し、先送りしていた設備投資を再開する動きが見られました。また、自動車や半導体の需要回復を背景に輸出が拡大し、景気は緩やかに回復しました。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、在宅勤務やWEB会議システム等を活用し、新型コロナウイルスの感染防止に努めつつ、中期経営計画（2018年度-2020年度）の最終年度として、受注・生産・開発体制の強化、既存事業の深耕と拡大、成長市場への進出、量産型ビジネスの確立と商品化に注力してまいりました。また、かねてより建設を進めておりました新工場が完成し、稼働を開始したことにより、更なる生産性の向上を図ってまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は652億55百万円（前期比0.5%減）となり、営業利益は49億95百万円（前期比82.5%増）、経常利益は51億76百万円（前期比80.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は40億75百万円（前期比133.6%増）となりました。

事業部門別の営業概況は以下のとおりであります。

①自動車関連生産設備事業

自動車関連生産設備事業におきましては、今期前半は渡航制限や顧客工場の操業停止などにより、海外での受注活動が制限されたことに加え、自動車市場の低迷を背景に完成車メーカーの設備投資に慎重な姿勢が見られるなど、受注環境は厳しい状況が続きましたが、前期に受注した案件の生産が順調に進み、足元では自動車市場が回復基調となり、電気自動車（EV）などの次世代車向け生産設備の受注が積み上がったことで、売上高は前期並みの水準で推移しました。この結果、売上高は235億43百万円（前期比1.4%増）となりました。

②半導体関連生産設備事業

半導体関連生産設備事業におきましては、第5世代移動通信システム（5G）の本格化や在宅勤務の拡大などを背景にデータセンター需要が高まり、半導体装置メーカーからの継続的な設備投資がおこなわれたことで、シリコンウェーハ搬送設備などの売上高が堅調に推移しました。また、有機エレクトロルミネッセンス（有機EL）関連の生産も底堅く推移したことで、売上高は前期を上回る水準で推移しました。この結果、売上高は294億9百万円（前期比12.4%増）となりました。

③家電関連およびその他生産設備事業

家電関連およびその他生産設備事業におきましては、タイヤメーカー向け生産設備の売上高が堅調に推移したものの、新型コロナウイルスの影響により、白物家電生産設備の工事が延期となったことで、売上高が低調となりました。この結果、売上高は103億24百万円（前期比22.0%減）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

①日本

日本におきましては、有機EL蒸着装置やシリコンウェーハ搬送設備などの半導体関連生産設備事業が牽引したことに加え、自動車関連生産設備事業も、EVなどの次世代車向け生産設備の売上高が堅調に推移しました。この結果、売上高は547億73百万円（前期比2.4%増）、営業利益は47億84百万円（前期比55.2%増）となりました。

②アジア

アジアにおきましては、コロナ禍で営業活動や生産活動が制限され、自動車関連や家電関連の売上高が大幅に落ち込みました。この結果、売上高は53億75百万円（前期比28.0%減）、営業利益は2億73百万円（前期比68.4%減）となりました。

③北米

北米におきましては、完成車メーカーの操業停止や設備投資の延期・凍結などにより、今期前半の売上高は低調となりましたが、後半は完成車メーカーの設備投資が再開されたことで、売上高は堅調に推移しました。この結果、売上高は40億50百万円（前期比0.9%増）、営業利益は31百万円（前期は10億47百万円の営業損失）となりました。

④欧州

欧州におきましては、自動車案件の売上高を計画通り計上しましたが、原価率の悪化により、利益面では厳しい状況となりました。この結果、売上高は10億56百万円（前期比68.7%増）、営業損失は1億6百万円（前期は1億25百万円の営業損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当社グループの当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べて73億85百万円増加し、927億94百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金の増加17億13百万円、売上高の増加に伴う売上債権（受取手形及び売掛金、電子記録債権）の増加8億22百万円、新工場の建設等による有形固定資産の増加18億2百万円、退職給付に係る資産の増加24億81百万円であります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて23億79百万円増加し、407億95百万円となりました。その主な内訳は、生産の高まりを受けて、資金需要が増加したことによる有利子負債（短期借入金、長期借入金）の増加41億57百万円であります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて50億5百万円増加し、519億99百万円となりました。その主な内訳は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上40億75百万円および配当金の支払い4億15百万円により利益剰余金の増加36億60百万円であります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の54.4%から55.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物残高（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて17億13百万円増加し、126億85百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金は、6億90百万円の収入（前年同期は80億94百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益51億69百万円に対して、売上が増加したことによる売上債権の増加9億71百万円、仕入債務の減少15億90百万円、法人税等の支払額11億93百万円等によります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金は、新工場完成に伴う有形固定資産の取得による支出21億88百万円等により、23億78百万円の支出（前年同期は26億29百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は、35億36百万円の収入（前年同期は57億19百万円の支出）となりました。主な要因は、生産の高まりを受けて、資金需要が増加したことによる長期借入れによる収入85億円、長期借入金の返済による支出26億42百万円、短期借入金の減少17億円等によります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	30.9	48.3	50.9	54.4	55.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	96.3	109.5	87.5	56.0	76.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	1.8	1.8	27.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	110.8	146.8	10.9

（注）1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値を用いて以下の計算式により算出しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. 2017年3月期および2018年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率およびインタレスト・カバレッジ・レシオは営業キャッシュ・フローがマイナスであるため、それぞれ記載しておりません。

4. 営業キャッシュ・フローおよび利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」および「利息の支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

次期見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が長期化していることに加え、世界的な半導体不足が深刻化しており、先行きは不透明な状況が継続すると思われま

す。自動車関連生産設備事業では、世界的な省エネ・脱炭素化への流れが加速しており、EVなどの次世代車向け設備投資の拡大が期待されますが、新規参入による競争激化や低価格化など、事業環境の厳しさが増大することが予想されます。半導体関連生産設備事業では、液晶パネル関連の設備投資が減少傾向となるものの、有機EL関連は、引き続き堅調に推移するものと考えており、シリコンウェーハ搬送設備につきましても、5G対応やコロナ禍に伴う在宅勤務などの普及により、旺盛な設備投資が継続すると予想されます。家電関連およびその他生産設備事業では、コロナ禍の巣ごもり需要により、白物家電向けの設備投資拡大が期待されますが、タイヤ関連などの設備投資は、一巡したことで低調となることが予想されます。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、在宅勤務やWEB会議システムなどの活用、生産現場におけるオンライン立会いなど、新型コロナウイルスの感染防止に努めつつ、お客様の設備投資計画を円滑に進められるように、お客様に寄り添った対応に努めてまいります。グローバルな受注の拡大やコスト競争力の強化に向けては、海外子会社と連携し、現地調達、現地生産比率を高め、事業拡大に注力してまいります。また、生産リソースの最適な配分や、内製化率の拡大を推進するなど、生産体制の強化を図り、収益性の向上にも努めてまいります。更に、今後のビジネスチャンスの獲得や企業価値向上のため、ESG経営の実践に向けて全力で取り組んでまいります。

以上のことから2022年3月期の連結業績予想は、売上高670億円、営業利益35億円、経常利益37億円、親会社株主に帰属する当期純利益26億円を見込んでおります。

なお、連結業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主への機動的な利益還元を可能とするため、会社法第459条第1項各号に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当などを決定することができる旨を、定款に定めております。

当社は、株主に対する利益還元を経営上の最重要課題の一つと考え、財務体質の強化を図りつつ、連結業績や今後の事業展開などを勘案しながら、連結配当性向20%以上を概ねの目安とし、安定的・継続的におこなうように努めています。

当社は、定款に「期末配当の基準日は、毎年3月31日とする」旨、「中間配当の基準日は、毎年9月30日とする」旨、また「前2項のほか、基準日を定めて剰余金を配当することができる」旨を定めておりますが、受注生産形態のために中間期の業績と事業年度の業績の関係性が低いため、原則として年1回期末配当をおこなうことを基本方針としております。

内部留保資金につきましては、今後の経営環境の変化に対応すべく、グローバルな事業展開を本格化させ、市場ニーズに応える技術・製造開発体制およびコスト競争力を強化するために有効投資してまいります。

当期の配当につきましては、上記基本方針並びに当社を取り巻く経営環境を総合的に勘案し、2021年5月14日開催の取締役会において、1株当たり65円とすることを決議いたしました。

また、次期の配当につきましては、期末配当として1株当たり55円を予定しております。

2021年3月期の業績予想と実績値との差異につきましては、本日(2021年5月14日)公表いたしました「2021年3月期 業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS適用時期等につきましては、諸情勢を考慮しながら、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,972,633	12,685,736
受取手形及び売掛金	31,533,216	32,488,990
電子記録債権	6,541,145	6,407,458
たな卸資産	7,591,999	7,002,451
その他	1,157,415	2,690,950
貸倒引当金	△3,822	△24,504
流動資産合計	57,792,588	61,251,082
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,957,781	19,512,419
減価償却累計額	△8,157,022	△8,732,724
建物及び構築物 (純額)	6,800,758	10,779,695
機械装置及び運搬具	5,256,646	6,305,599
減価償却累計額	△3,890,391	△4,221,747
機械装置及び運搬具 (純額)	1,366,255	2,083,852
工具、器具及び備品	3,508,127	3,799,594
減価償却累計額	△2,896,761	△3,081,247
工具、器具及び備品 (純額)	611,365	718,346
土地	9,790,146	9,851,524
建設仮勘定	3,168,734	106,298
有形固定資産合計	21,737,260	23,539,718
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウェア	493,544	456,938
その他	14,274	14,274
無形固定資産合計	533,600	496,994
投資その他の資産		
投資有価証券	1,944,673	2,368,732
破産更生債権等	37,313	37,711
退職給付に係る資産	1,999,863	4,481,690
繰延税金資産	1,005,978	264,203
その他	590,289	696,615
貸倒引当金	△231,917	△341,853
投資その他の資産合計	5,346,201	7,507,099
固定資産合計	27,617,062	31,543,812
資産合計	85,409,651	92,794,895

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,993,990	5,234,274
電子記録債務	7,753,805	6,720,858
短期借入金	5,100,000	3,400,000
1年内返済予定の長期借入金	2,199,308	3,677,800
未払金	724,504	687,099
未払費用	2,647,345	3,239,051
未払法人税等	500,637	759,442
前受金	1,597,784	604,384
賞与引当金	51,225	47,269
役員賞与引当金	111,600	158,073
製品保証引当金	216,418	268,397
工事損失引当金	1,096,617	210,945
その他	838,009	928,039
流動負債合計	28,831,247	25,935,638
固定負債		
長期借入金	7,237,800	11,616,500
繰延税金負債	22,989	213,266
再評価に係る繰延税金負債	2,077,511	2,077,511
その他	247,015	952,936
固定負債合計	9,585,315	14,860,214
負債合計	38,416,562	40,795,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金	14,313,891	14,317,562
利益剰余金	27,762,122	31,422,900
自己株式	△2,478,433	△2,474,312
株主資本合計	42,231,542	45,900,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	399,373	661,088
繰延ヘッジ損益	21,489	△101,181
土地再評価差額金	4,543,663	4,543,663
為替換算調整勘定	245,493	161,109
退職給付に係る調整累計額	△974,193	336,123
その他の包括利益累計額合計	4,235,827	5,600,804
新株予約権	92,921	104,449
非支配株主持分	432,796	393,676
純資産合計	46,993,088	51,999,042
負債純資産合計	85,409,651	92,794,895

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	65,612,306	65,255,919
売上原価	53,946,553	51,592,976
売上総利益	11,665,752	13,662,942
販売費及び一般管理費	8,928,998	8,667,668
営業利益	2,736,754	4,995,273
営業外収益		
受取利息	5,213	9,639
受取配当金	54,788	50,884
為替差益	-	6,080
受取和解金	8,975	20,663
助成金収入	130,680	97,291
原材料等売却益	15,846	22,823
その他	63,462	71,996
営業外収益合計	278,965	279,380
営業外費用		
支払利息	55,551	62,212
為替差損	69,796	-
コミットメントフィー	8,594	18,002
その他	20,393	18,368
営業外費用合計	154,336	98,583
経常利益	2,861,384	5,176,070
特別利益		
固定資産売却益	34,786	479
投資有価証券売却益	-	32
特別利益合計	34,786	511
特別損失		
固定資産除却損	11,085	4,074
固定資産売却損	3,300	26
投資有価証券評価損	-	3,352
特別損失合計	14,386	7,452
税金等調整前当期純利益	2,881,784	5,169,129
法人税、住民税及び事業税	1,080,992	1,235,639
法人税等還付税額	△15,268	△404,338
法人税等調整額	39,928	287,482
法人税等合計	1,105,652	1,118,783
当期純利益	1,776,131	4,050,346
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	31,360	△25,618
親会社株主に帰属する当期純利益	1,744,770	4,075,964

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,776,131	4,050,346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△127,841	261,715
繰延ヘッジ損益	8,472	△122,670
為替換算調整勘定	△75,254	△92,179
退職給付に係る調整額	82,399	1,315,203
その他の包括利益合計	△112,222	1,362,069
包括利益	1,663,908	5,412,415
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,626,612	5,440,941
非支配株主に係る包括利益	37,296	△28,526

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	2,633,962	14,300,255	27,313,351	△2,495,228	41,752,340	527,214	13,017
当期変動額							
剰余金の配当			△1,297,137		△1,297,137		
親会社株主に帰属する当期純利益			1,744,770		1,744,770		
自己株式の取得				△287	△287		
自己株式の処分				17,083	17,083		
自己株式処分差益		13,635			13,635		
土地再評価差額金の取崩			1,137		1,137		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	△127,841	8,472
当期変動額合計	-	13,635	448,770	16,795	479,201	△127,841	8,472
当期末残高	2,633,962	14,313,891	27,762,122	△2,478,433	42,231,542	399,373	21,489

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	4,544,801	329,173	△1,059,082	4,355,123	97,675	405,308	46,610,448
当期変動額							
剰余金の配当							△1,297,137
親会社株主に帰属する当期純利益							1,744,770
自己株式の取得							△287
自己株式の処分							17,083
自己株式処分差益							13,635
土地再評価差額金の取崩							1,137
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,137	△83,679	84,889	△119,296	△4,754	27,488	△96,562
当期変動額合計	△1,137	△83,679	84,889	△119,296	△4,754	27,488	382,639
当期末残高	4,543,663	245,493	△974,193	4,235,827	92,921	432,796	46,993,088

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	2,633,962	14,313,891	27,762,122	△2,478,433	42,231,542	399,373	21,489
当期変動額							
剰余金の配当			△415,186		△415,186		
親会社株主に帰属する当期純利益			4,075,964		4,075,964		
自己株式の取得				△478	△478		
自己株式の処分				4,599	4,599		
自己株式処分差益		3,671			3,671		
土地再評価差額金の取崩					-		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	261,715	△122,670
当期変動額合計	-	3,671	3,660,778	4,120	3,668,570	261,715	△122,670
当期末残高	2,633,962	14,317,562	31,422,900	△2,474,312	45,900,112	661,088	△101,181

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	4,543,663	245,493	△974,193	4,235,827	92,921	432,796	46,993,088
当期変動額							
剰余金の配当							△415,186
親会社株主に帰属する当期純利益							4,075,964
自己株式の取得							△478
自己株式の処分							4,599
自己株式処分差益							3,671
土地再評価差額金の取崩							-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	△84,384	1,310,316	1,364,977	11,527	△39,120	1,337,384
当期変動額合計	-	△84,384	1,310,316	1,364,977	11,527	△39,120	5,005,954
当期末残高	4,543,663	161,109	336,123	5,600,804	104,449	393,676	51,999,042

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,881,784	5,169,129
減価償却費	1,225,779	1,453,916
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△105,960	127,717
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,372	△4,417
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,831	46,472
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△43,222	52,308
退職給付に係る資産及び負債の増減額 (△は減少)	△419,561	△583,262
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	978,174	△883,214
受取利息及び受取配当金	△60,001	△60,524
支払利息	55,551	62,212
為替差損益 (△は益)	37,826	5,303
固定資産売却損益 (△は益)	△31,485	△453
固定資産除却損	11,085	4,074
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△32
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	3,352
売上債権の増減額 (△は増加)	5,679,046	△971,740
たな卸資産の増減額 (△は増加)	138,544	514,405
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,503,600	△1,590,205
未払費用の増減額 (△は減少)	△65,031	598,705
前受金の増減額 (△は減少)	159,302	△889,090
その他	159,969	△1,169,687
小計	9,077,996	1,884,968
利息及び配当金の受取額	59,839	62,194
利息の支払額	△55,145	△63,278
法人税等の支払額	△988,186	△1,193,818
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,094,504	690,065
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△850	△50,801
投資有価証券の売却による収入	-	48
有形固定資産の取得による支出	△2,580,297	△2,188,935
有形固定資産の売却による収入	61,414	803
無形固定資産の取得による支出	△120,217	△147,281
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	10,065	7,265
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,629,885	△2,378,900
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,227,385	△1,700,000
長期借入れによる収入	4,800,000	8,500,000
長期借入金の返済による支出	△7,880,708	△2,642,808
自己株式の取得による支出	△287	△478
自己株式の売却による収入	2	0
配当金の支払額	△1,298,025	△416,017
非支配株主への配当金の支払額	△9,808	△10,594
その他	△103,218	△193,385
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,719,431	3,536,717
現金及び現金同等物に係る換算差額	△110,518	△134,780
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△365,330	1,713,102
現金及び現金同等物の期首残高	11,337,964	10,972,633
現金及び現金同等物の期末残高	10,972,633	12,685,736

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度まで営業外費用の「その他」に含めて表示しておりました「コミットメントフィー」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より、区分掲記いたしました。

なお、前連結会計年度の「コミットメントフィー」は、8,594千円であります。

前連結会計年度まで「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しておりました「法人税等還付税額」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より、区分掲記いたしました。

なお、前連結会計年度の「法人税等還付税額」は、15,268千円であります。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものであります。

当社は、国内外において主に自動省力機器等を生産・販売しており、世界各国に製品を提供しております。各現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア」、「北米」および「欧州」の4つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、主として自動省力機器等を生産・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針におおむね準拠した方法であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	53,509,836	7,461,544	4,014,818	626,106	65,612,306
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,326,961	771,340	443,913	111,094	3,653,309
計	55,836,798	8,232,884	4,458,732	737,201	69,265,616
セグメント利益	3,082,736	866,605	△1,047,980	△125,823	2,775,538
セグメント資産	78,410,759	7,698,251	5,401,640	2,089,805	93,600,457
その他の項目					
減価償却費	1,075,115	83,203	48,751	15,387	1,222,458
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,510,194	37,184	12,880	20,325	2,580,584

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	54,773,673	5,375,466	4,050,331	1,056,447	65,255,919
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,870,821	866,244	507,850	1,290,245	6,535,161
計	58,644,495	6,241,711	4,558,181	2,346,692	71,791,080
セグメント利益	4,784,556	273,788	31,839	△106,589	4,983,595
セグメント資産	85,278,843	7,137,544	6,023,343	1,614,781	100,054,513
その他の項目					
減価償却費	1,285,349	85,155	66,737	9,378	1,446,621
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,113,764	37,683	4,795	3,858	3,160,102

4. 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額の差異の調整

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	69,265,616	71,791,080
セグメント間取引消去	△3,653,309	△6,535,161
連結財務諸表の売上高	65,612,306	65,255,919

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,775,538	4,983,595
棚卸資産の調整額	△40,149	10,419
その他の調整額	1,366	1,257
連結財務諸表の営業利益	2,736,754	4,995,273

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	93,600,457	100,054,513
セグメント間取引消去	△8,190,806	△7,259,617
連結財務諸表の資産合計	85,409,651	92,794,895

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	1,222,458	1,446,621	—	—	1,222,458	1,446,621
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,580,584	3,160,102	—	—	2,580,584	3,160,102

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	4,477.11円	4,961.79円
1株当たり当期純利益	168.15円	392.70円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	167.94円	392.21円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,744,770	4,075,964
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,744,770	4,075,964
普通株式の期中平均株式数(株)	10,376,509	10,379,403
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	12,566	12,983
(うち新株予約権(株))	(12,566)	(12,983)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

補足資料

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当連結会計年度における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	前期比 (%)
日本 (千円)	56,315,720	104.2
アジア (千円)	5,314,672	71.5
北米 (千円)	3,599,661	78.9
欧州 (千円)	1,017,561	141.7
合計 (千円)	66,247,615	99.2

当連結会計年度における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	前期比 (%)
自動車関連生産設備事業 (千円)	23,805,605	99.4
半導体関連生産設備事業 (千円)	30,452,158	113.4
家電関連およびその他生産設備事業 (千円)	10,067,548	77.3
その他 (千円)	1,922,302	65.5
合計 (千円)	66,247,615	99.2

- (注) 1. 金額は、販売価格および製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当連結会計年度における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高	前期比 (%)	受注残高	前期比 (%)
日本 (千円)	48,785,699	82.2	20,461,368	77.4
アジア (千円)	5,878,614	104.1	3,015,630	120.0
北米 (千円)	2,261,960	39.3	3,772,038	67.8
欧州 (千円)	424,718	64.0	221,014	25.9
合計 (千円)	57,350,994	80.3	27,470,051	77.7

当連結会計年度における受注状況を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	受注高	前期比 (%)	受注残高	前期比 (%)
自動車関連生産設備事業 (千円)	22,388,900	96.6	13,559,451	92.2
半導体関連生産設備事業 (千円)	24,605,255	74.5	10,168,831	67.9
家電関連およびその他生産設備事業 (千円)	8,416,223	68.0	3,341,249	63.7
その他 (千円)	1,940,615	69.2	400,517	91.3
合計 (千円)	57,350,994	80.3	27,470,051	77.7

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	前期比 (%)
日本 (千円)	54,773,673	102.4
アジア (千円)	5,375,466	72.0
北米 (千円)	4,050,331	100.9
欧州 (千円)	1,056,447	168.7
合計 (千円)	65,255,919	99.5

当連結会計年度における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	前期比 (%)
自動車関連生産設備事業 (千円)	23,543,755	101.4
半導体関連生産設備事業 (千円)	29,409,039	112.4
家電関連およびその他生産設備事業 (千円)	10,324,373	78.0
その他 (千円)	1,978,750	66.4
合計 (千円)	65,255,919	99.5

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,083,093	5,666,840
受取手形	240,967	164,255
電子記録債権	6,095,929	6,164,382
売掛金	30,174,533	31,234,559
仕掛品	3,680,310	4,584,454
原材料及び貯蔵品	671,572	362,943
前渡金	418,080	316,829
その他	754,575	1,820,563
流動資産合計	46,119,063	50,314,828
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,928,581	8,939,256
構築物	455,312	549,673
機械及び装置	664,995	1,469,458
車両運搬具	34,596	30,530
工具、器具及び備品	391,675	550,648
土地	9,245,662	9,306,962
建設仮勘定	3,230,376	106,298
有形固定資産合計	18,951,200	20,952,829
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウェア	345,632	250,046
その他	10,893	10,893
無形固定資産合計	382,307	286,721
投資その他の資産		
投資有価証券	1,889,624	2,307,884
関係会社株式	2,289,697	2,289,697
関係会社出資金	1,374,619	1,374,619
破産更生債権等	32,840	32,840
前払年金費用	2,592,887	3,046,858
繰延税金資産	416,058	197,704
その他	296,250	295,273
貸倒引当金	△218,052	△217,292
投資その他の資産合計	8,673,926	9,327,587
固定資産合計	28,007,434	30,567,138
資産合計	74,126,497	80,881,967

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	6,403,311	5,342,804
買掛金	4,369,452	4,272,749
短期借入金	5,100,000	3,400,000
1年内返済予定の長期借入金	2,199,308	3,677,800
未払金	603,940	599,044
未払費用	1,923,266	2,543,256
未払法人税等	223,974	658,018
未払消費税等	664,110	—
前受金	414,421	71,050
預り金	90,283	94,774
役員賞与引当金	95,428	144,441
製品保証引当金	82,000	121,000
工事損失引当金	1,020,333	193,396
その他	63,664	347,478
流動負債合計	23,253,495	21,465,815
固定負債		
長期借入金	7,237,800	11,616,500
再評価に係る繰延税金負債	2,077,511	2,077,511
その他	167,853	866,363
固定負債合計	9,483,164	14,560,374
負債合計	32,736,659	36,026,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金		
資本準備金	2,219,962	2,219,962
その他資本剰余金	12,008,072	12,011,743
資本剰余金合計	14,228,034	14,231,706
利益剰余金		
利益準備金	246,000	246,000
その他利益剰余金		
別途積立金	5,500,000	5,500,000
繰越利益剰余金	16,214,102	19,524,973
利益剰余金合計	21,960,102	25,270,973
自己株式	△2,478,433	△2,474,312
株主資本合計	36,343,666	39,662,329
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	388,096	646,515
繰延ヘッジ損益	21,489	△101,181
土地再評価差額金	4,543,663	4,543,663
評価・換算差額等合計	4,953,249	5,088,998
新株予約権	92,921	104,449
純資産合計	41,389,837	44,855,776
負債純資産合計	74,126,497	80,881,967

(2) 損益計算書

(単位: 千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	48,123,177	52,699,262
売上原価	40,542,067	43,011,729
売上総利益	7,581,109	9,687,533
販売費及び一般管理費	5,361,177	5,293,342
営業利益	2,219,932	4,394,191
営業外収益		
受取利息及び配当金	394,724	575,430
受取和解金	8,975	—
助成金収入	130,680	17,588
その他	77,243	109,269
営業外収益合計	611,624	702,287
営業外費用		
支払利息	54,258	59,732
為替差損	132,177	39,520
コミットメントフィー	8,594	18,002
その他	9,240	15,513
営業外費用合計	204,269	132,769
経常利益	2,627,287	4,963,710
特別利益		
固定資産売却益	2,108	346
特別利益合計	2,108	346
特別損失		
固定資産除却損	10,751	3,619
固定資産売却損	9,091	—
投資有価証券評価損	—	3,352
特別損失合計	19,843	6,971
税引前当期純利益	2,609,551	4,957,085
法人税、住民税及び事業税	640,021	1,072,134
法人税等調整額	△1,468	158,893
法人税等合計	638,553	1,231,027
当期純利益	1,970,998	3,726,057

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	2,633,962	2,219,962	11,994,436	14,214,398	246,000	5,500,000	15,539,103	21,285,103
当期変動額								
剰余金の配当							△1,297,137	△1,297,137
当期純利益							1,970,998	1,970,998
自己株式の取得								
自己株式の処分								
自己株式処分差益			13,635	13,635				
土地再評価差額金の取崩							1,137	1,137
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	13,635	13,635	-	-	674,998	674,998
当期末残高	2,633,962	2,219,962	12,008,072	14,228,034	246,000	5,500,000	16,214,102	21,960,102

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△2,495,228	35,638,236	515,754	13,017	4,544,801	5,073,572	97,675	40,809,485
当期変動額								
剰余金の配当		△1,297,137						△1,297,137
当期純利益		1,970,998						1,970,998
自己株式の取得	△287	△287						△287
自己株式の処分	17,083	17,083						17,083
自己株式処分差益		13,635						13,635
土地再評価差額金の取崩		1,137						1,137
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		-	△127,657	8,472	△1,137	△120,323	△4,754	△125,077
当期変動額合計	16,795	705,429	△127,657	8,472	△1,137	△120,323	△4,754	580,352
当期末残高	△2,478,433	36,343,666	388,096	21,489	4,543,663	4,953,249	92,921	41,389,837

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	2,633,962	2,219,962	12,008,072	14,228,034	246,000	5,500,000	16,214,102	21,960,102
当期変動額								
剰余金の配当							△415,186	△415,186
当期純利益							3,726,057	3,726,057
自己株式の取得								
自己株式の処分								
自己株式処分差益			3,671	3,671				
土地再評価差額金の取崩								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	3,671	3,671	-	-	3,310,870	3,310,870
当期末残高	2,633,962	2,219,962	12,011,743	14,231,706	246,000	5,500,000	19,524,973	25,270,973

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△2,478,433	36,343,666	388,096	21,489	4,543,663	4,953,249	92,921	41,389,837
当期変動額								
剰余金の配当		△415,186						△415,186
当期純利益		3,726,057						3,726,057
自己株式の取得	△478	△478						△478
自己株式の処分	4,599	4,599						4,599
自己株式処分差益		3,671						3,671
土地再評価差額金の取崩								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		-	258,419	△122,670		135,748	11,527	147,276
当期変動額合計	4,120	3,318,663	258,419	△122,670	-	135,748	11,527	3,465,939
当期末残高	△2,474,312	39,662,329	646,515	△101,181	4,543,663	5,088,998	104,449	44,855,776

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。